

At the Edge of Aokigahara 富士の樹海の末端を知る

自然

精進湖の北側～東側は、青木ヶ原溶岩流の南西側の端にあたります。溶岩が「剝の海」に流れ込んだため、湖畔には溶岩流の突端の迫力ある景観が見られます。水中で溶岩が冷え固まってできた、溶岩デルタ（溶岩が水中に流れ込んでできた扇状の地形）や、水底溶岩などの珍しい地質構造が形成されています。

文化

旧精進ホテルが開業すると、その景観の素晴らしさから、欧米の富裕層や外交官、宣教師などが避暑のために大勢訪れるようになり、精進湖は国際的な避暑地として大いに賑わいました。当時、このホテルは、日本有数の避暑地ホテルとして有名になり、富士五湖エリアの観光開発の先駆けとなりました。

食

増えすぎた鹿の有効利用策として鹿肉料理が生まれました。その新鮮な肉が持つ美味しさとヘルシーさが注目され、今では本栖湖周辺の「食の目玉」となっています。

・今日一番の思い出をSNS投稿しよう

下記ハッシュタグをご利用ください。

#富士山 #fujisan #Mt.Fuji
#青木ヶ原樹海 #Aokigahara-jukai_forest
#青木ヶ原の真実 #Aokigahara-jukai_forest's_truth
#アドベンチャートラベル #Adventure_travel
#山梨 #Yamanashi #生命の森 #神秘的



PV



アンケート

事業企画：山梨県観光文化・スポーツ部

旅行企画実施：東武トップツアーズ（株）甲府支店

緊急連絡先：東武トップツアーズ 千野：080-1281-3212（本部）

中村：080-8721-6497（添乗員）



「青木ヶ原樹海の真実」 精進湖コース

旅 行 日：2025年11月29日（土）

集合場所・時間：①富士急行線 富士山駅 9時15分 バス乗り場5・6番レーン
※改札口を出たところで係員がご案内します。

②西湖野鳥の森公園 9時45分 （南都留郡富士河口湖町西湖2068）

青木ヶ原樹海とは

この森は、約1200年前の富士山噴火で流出した溶岩の上に広がる原生林です。栄養や水分が乏しい環境から始まり、地衣類や苔、シダが定着し、やがて昆虫や鳥、風に運ばれた種子が芽吹いて樹木が育ちました。

現在はツガやヒノキなどの常緑針葉樹に加え、サクラやカエデなど落葉広葉樹も見られます。

土壤はわずか10cmほどで、むき出しの溶岩や多様なコケ類が独特の景観を作り出しています。

青木ヶ原樹海を歩く時のルール

青木ヶ原樹海は、富士箱根伊豆国立公園の一部です。自然を大切にしましょう。

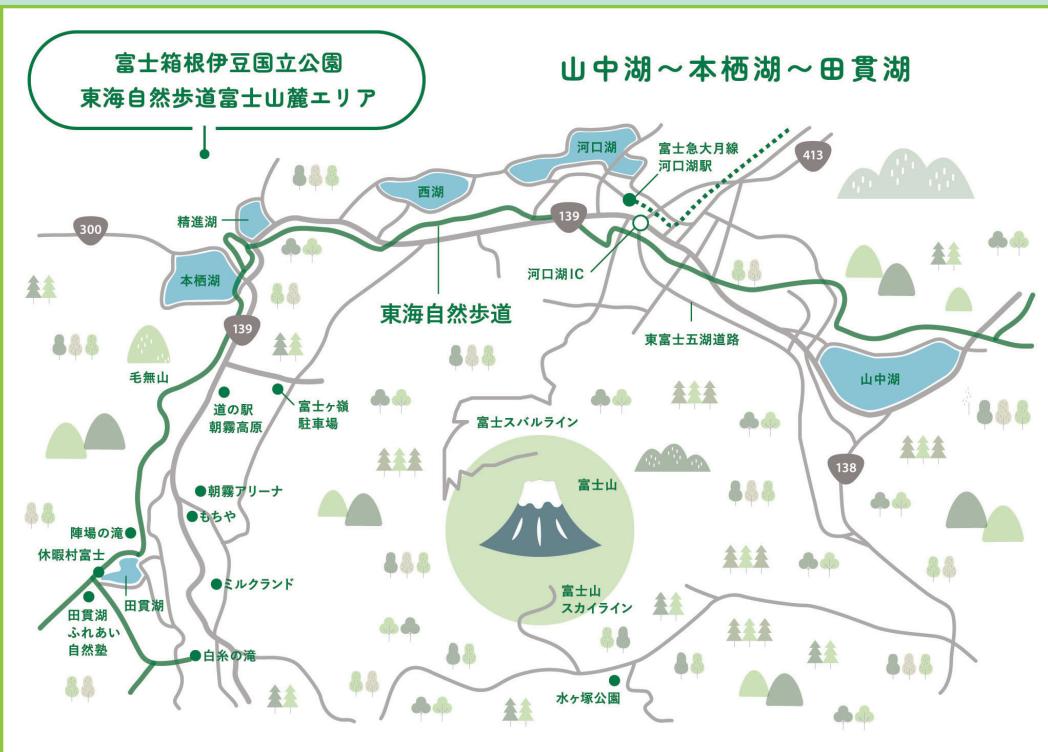
- ・遊歩道を外れない
- ・動植物・溶岩など自然物の採取禁止
- ・ごみを出さない（お持ち帰り）
- ・焚火、直火は禁止

持ち物

- タオル
- レインウェア
（セパレートタイプ）
- 傘
- ゴミ袋
- 帽子・手袋
- 飲み物
- おやつ
- カイロ

服装

- 歩きやすい服装
- トレッキングシューズ
（撥水加工の靴推奨）



出発式後、各コースごとに分かれてバスに乗車

富士山駅	西湖野鳥の森公園（出発式）	幻の富士六湖・赤池
9:15集合	9:45	10:15
精進湖樹海ウォーク（釜畑周辺）	夙食（鹿肉カレー）	精進湖（子抱富士）
12:25	13:25	西湖野鳥の森公園
精進湖（子抱富士）	富士山駅	14:20頃
	15:00頃	

① 赤 池



ごくまれに現れる富士六湖

② 釜 畑



精進湖畔の溶岩流

③ 鹿肉カレー



新名物 鹿肉カレー

④ 子抱富士



富士山(親)大室山(子)

